



園便り

2026年 7月 1日
園長 林田 睦子

子どもたちが楽しみにしているプール活動が始まります。楽しい思い出が出来るよう、安全に見守りたいと思います。ご家庭でも海水浴・川遊びに出掛けられる際は十分に注意され、怪我や事故のないように楽しんで下さい(^^)

【7月の行事】

- 4日[土] クッキング教室
- 8日[水] プール開き
- 18日[土] 子育て支援会

7月の一口メモ

【海の日】

平成8年から国民の祝日として制定。
明治9年、明治天皇が東北地方巡幸の帰りに青森から汽船に乗り、函館経由で無事横浜に到着した日を記念。

送迎時のお願い

駐車場は大変危険です。

保護者の方だけでなく業者のトラック等も出入りします。

保育園に入るまではお子さんと手を繋いでの送迎をお願い致します。

また、お車で送迎される方は駐車場が混みますのでスムーズな車の入れ替えにご協力をお願いいたします。

*これからの季節は車内の温度が急激にあがります。お子さんを車に乗せたままその場を離れることのないようご注意ください。

プール遊び・水遊びについて



7月8日（水）にプール開きを行い、子どもたちと一緒に安全祈願を行います。

1階クラスは毎朝、記載して頂いている個人記録のプールの欄に、『○・×・シャワー』のいずれかを記入して下さい。

2階クラスは健康チェックカードに、『○・×・シャワー』のいずれかをを記入して下さい。

記入がない場合はプールに入ることが出来ません。

2階クラスの保護者の方でカードへの記入を忘れた場合は、朝の視診の際、プールに「入れる」または「入れない」だけでも、直接職員にお伝え下さい。

なお、着替える機会が多くなり、持ち物も増えますので、全ての持ち物に大きく名前を記入してください。

★1階クラスはお部屋の裏庭でビニールプールに入ります。

★2階クラスは、屋上にあるプールに入ります。

プールに入った日は、シャワーをした日はプールバックを忘れずに持って帰りましょう。お子さんと一緒に確認してあげて下さい☆

《水の事故に注意しましょう！》

夏は、子ども達の水に対するの興味が広がる時期でもあります。

水の事故がない様、保育士一同安全管理をしっかりと務めてまいります。

ご家庭でもお風呂の残り湯を溜めたままにしない、プール、水場から

目を離さないように十分気を付けられて下さい。

「添加物はよく分かっていない」

安部 司

何年かに一度、急に使用禁止になる添加物があります。例えば、健康志向が高まり、ビタミンCを摂る人が増えましたがサプリメントに入っているのは全部合成品です。

飲料やゼリーとして店頭で販売するには、商品が腐るという問題があるので、国が保存料として一定量だけ安息香酸ナトリウムという添加物を、サプリメントの中に入れていいと認めています。

だから、朝の一分でこの健康ドリンクが飲めるわけです。「今日も一日頑張るぞとグッとビタミンCを飲む。ところが、ビタミンCと安息香酸ナトリウムの二つが一つの食品の中で反応してベンゼンという猛毒が検出されるという事例がありました。

なぜそんなことが起こるのか。添加物を何種類も摂るという状況は、動物実験されていないからです。実験は一種類の添加物でしか行っていません。いろんな安全性データがありますが、ひとつの物質を動物で実験した目安でしかないのです。現実に関日に何百種類も同時に摂る場合の事は誰にも分からないのです。

また、「経皮毒」という言葉を聞かれたことがありますか？

経皮毒とは「出口のない毒」とも言われ、皮膚から体内に吸収される有害な物質のことで、日常的に使用するシャンプー、香りの強い柔軟剤・芳香剤などを通じて、皮膚から有害性のある化学物質が吸収されることです。

皮膚から吸収する経皮毒もまた体に及ぼす影響が大きいのも事実で、特に生殖器、女性の場合は子宮に毒が溜まりやすいと言われております。その為、赤ちゃんが生まれてきた時の羊水がシャンプーの匂いがしたと言われた産婦人科の先生もおられるほどです。

保育園に「経皮毒」や「添加物」などの読みやすい漫画の本を置いており、貸し出ししておりますのでお気軽にお声掛けください。

引用 「なにを食べたらいいの？」

安部 司

熱中症予防について

どのような人がなりやすいか？

高齢者・乳幼児・運動不足の人・暑さに慣れていない人・体調の悪い人

上記のような人がなりやすいため、本格的な暑さを迎える前に汗を出す習慣をつけておく、体調が悪いときに無理して外出しない。高齢者・乳幼児は体内の水分量が少ないので特に気をつけるといった注意が必要です。

また、乳幼児は地面との距離が近いので地面からの暑さも大人より大きく影響を受けます。**夏のベビーカーも要注意**で、地面からの熱と風通りの悪さからベビーカーの中が高温になり熱中症のリスクが高まります。

暑い日、暑い時間帯のベビーカーでの外出は控えましょう。

熱中症かも？とおもったら

- ・ 涼しい場所へ移動し衣服をゆるめ、わきの下、首筋、鼠径部を冷やす。
- ・ 意識があって自分で水を飲める子へは水分・塩分を摂取させる。
- ・ ***意識がはっきりしない子へは気管に水が入りこみ、窒息の恐れがあるため水分を口から飲ませてはいけません。**
- ・ おかしいと感じたらすぐに救急車を要請する。

熱中症は毎年何百人、多い年は千人以上も亡くなっている恐ろしい病気です。

体調が優れない、寝不足、食欲不振などお子さんの体調不良の時は熱中症のリスク

も高まります。保育園でお子さんの様子を判断させて頂き、お迎えを要請する、

プール活動を控えてもらう等の対応をする場合があります。ご了承ください。